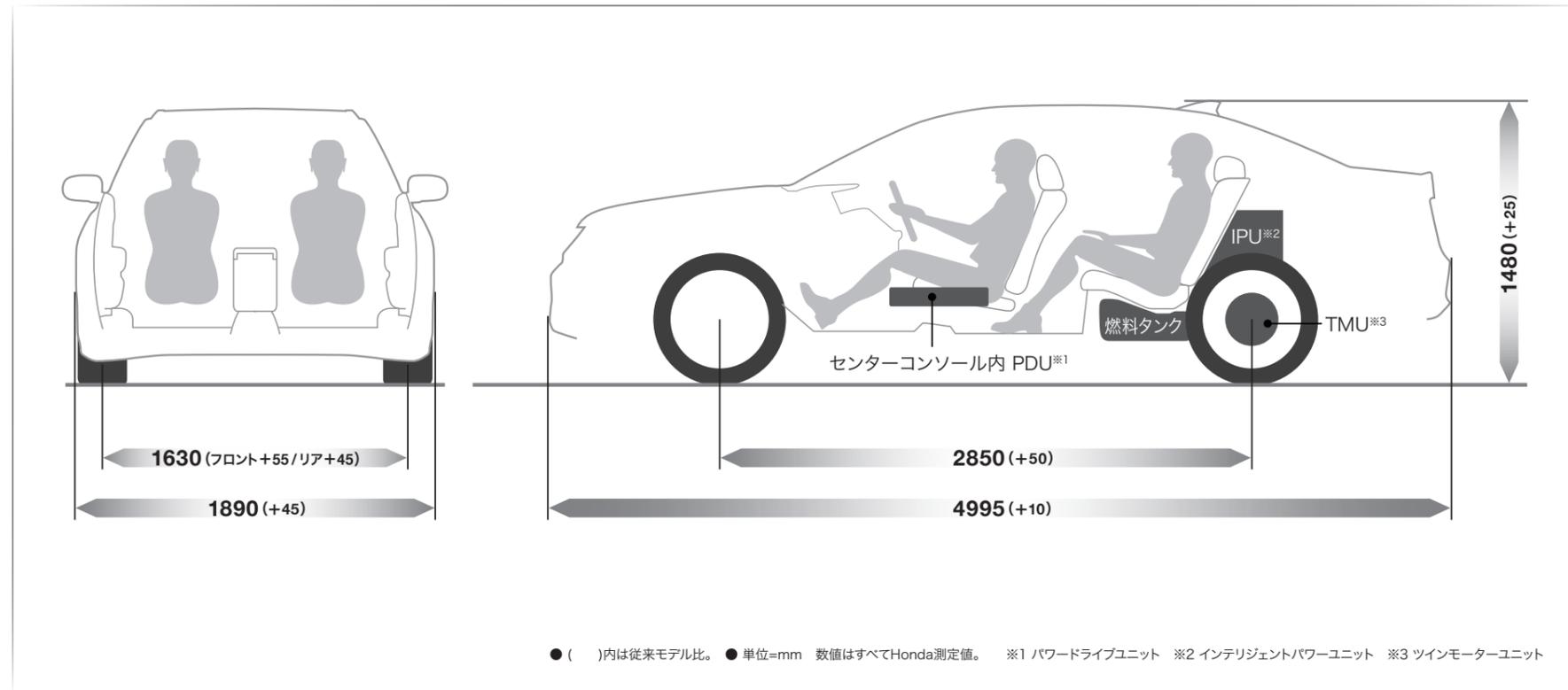


# 誇りとゆとりの具現

FRが常識だった時代に、居住性に優れたFFレイアウトで新しい高級セダン像を提示した初代レジェンド。その志を受け継ぎ、FFならではの高い空間効率を最大限に生かすパッケージデザインを行いました。世界に通じる風格を醸し出すと同時に、卓越した走りを支えるワイド&ロースタンス。乗員どうしの適度な距離感が心地よい居住空間。歴代レジェンドが追い求めてきた走りと居住性を高い次元で両立させました。



## トランクデザイン

フラットなフロアで荷物の安定性を高めるとともに、小物をすっきり収納できる床下スペースを用意。トランクリッドは、シンプルかつスムーズな形状の大開口とし、積み降ろしのしやすさとデザイン性を高めました。9.5インチタイプのゴルフバッグを3個、9インチタイプなら4個積載できる容量\*を確保しています。

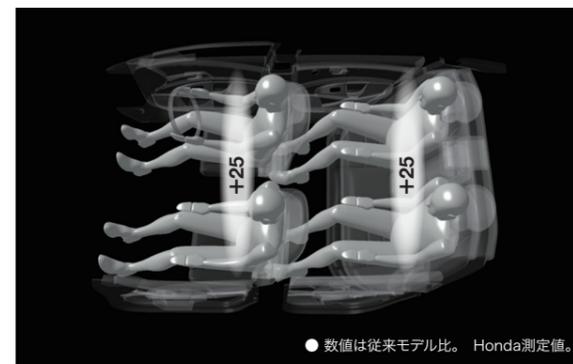
※ サイズや形状によっては積載できない場合があります。

## エレクトリックデバイスレイアウト

ハイブリッドシステムに不可欠なエレクトリックデバイスを効率よく配置しました。なかでも、インバーターなどを集約したPDUは、四輪駆動でありながらプロペラシャフトを必要としない「SPORT HYBRID SH-AWD」の特徴を生かしセンターコンソールに内蔵。バッテリーとモーターECUなどを統合したIPUは後席後部に搭載しました。静粛性・制振性にも配慮し、その存在を感じさせないほどスマートに配置しています。

## 風格とパーソナル感

従来モデルに対し全幅とトレッドを拡大し、堂々としたワイド&ロースタンスを実現。風格を感じさせるエクステリアデザインの基盤となり、また、タイトなカーブでも安心感の高い走りをもたらします。室内は、乗員の左右着座間隔をやや広げるとともに、全高アップとサイドウィンドウを適度に起こしたデザインによって頭や肩まわりの空間を大幅に拡大。乗員一人ひとりのパーソナル感を高めました。



## 圧倒的な広さの後席空間

全長を従来モデル同等としながら、フロントオーバーハングの短縮とホイールベースの延長によって後席空間を大幅に拡大。なかでも膝まわりは足を組んでもゆとりのある広さを実現しています。また、燃費性能の向上に伴い燃料タンク容量を従来に対し小型化し足引き性も確保しました。

